

## 地域公共政策コース修士論文発表会兼 OB・OG 会の開催 及び「岡山大学地域公共政策研究論文概要集」の作成

1 2014年3月21日に、地域公共政策コース修士論文発表会兼 OB・OG 会を開催しました。当日は、同コース院生13名、OB・OG7名、荒木勝副学長及び関係教員9名、計30名が参加しました。

同会では、まず2014年3月に同コースを修了した5名の方が修士論文又は研究報告書の概要を発表しました。発表者と論文テーマは下記のとおりです。

続いて、荒木副学長から岡山大学の地域連携を通じた社会貢献の現状説明、関係教員から岡山大学地域総合研究センターの活動の説明、岡山大学地域創生ネットワーク・アゴラの最近の活動の説明が行われました。

同コースでは、毎年修士論文又は研究報告書の概要をまとめた冊子「岡山大学地域公共政策研究論文概要集」を作成しており、2013年度修了者のもの（第4号）を3月21日の会で配布しました。

（「岡山大学地域公共政策研究論文概要集」はこちら）

OB・OGの方々は、他の院生、OB・OGの方々、関係教員と交流するいい機会になりました。

### 記

池田 憲太郎（岡山県笠岡市職員）

地域のソーシャル・キャピタルの醸成と公民館活動について

江本 公一（岡山県議会議員）

岡山県における農産物直売所の実態と課題に要する研究

—岡山県主要直売所からのアンケート調査結果による—

蔵本 隆文（岡山県笠岡市議会議員）

地方における市民の行政・議会参加とその課題 —笠岡市の事例を中心として—

中井 俊雄（岡山県総社市社会福祉協議会職員）

障害者・高齢者の地域生活支援のための法政策

—総社市での権利擁護システムの構築を中心に—

中塚 周一（岡山県議会議員）

県南都市部に存在する高齢者の日常的な医療受診の確保についての問題点と今後の課題

—都市部に在住する高齢者にも押し掛かる医療アクセスの問題—

